

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成14年7月29日



うつくしま、ふくしま。

福島県

目次

1 最近の県経済動向	1
2 福島県の主要経済指標	3
個人消費	
大型小売店販売額 乗用車新規登録台数	3
建設需要	
新設住宅着工戸数 公共工事請負金額 業務用建築物着工棟数	3
生産活動	
鉱工業生産指数 投資財生産指数 消費財生産指数	4
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数	
大口電力使用量 大口電力契約量	5
雇用・労働	
新規求人倍率 有効求人倍率	5
有効求人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数	6
所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	7
物価	
卸売物価指数 消費者物価指数	7
企業・金融	
企業倒産件数・負債総額 金融機関預貸残高 貸出約定平均金利	8
中小企業業況判断DI	9
市場	
株式 円相場	9
3 景気動向指数(福島県)	10
4 中小企業経営動向調査((財)福島県産業振興センター)	11
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	12
(参考)	
1 福島県金融経済概況	14
2 月例経済報告	14

注

平成14年6月24日に公表した「最近の県経済動向」の中で、P3 2福島県の主要経済指標 4公共工事請負金額 福島県及び全国 平成13年(度)の数値が誤っていましたのでお詫びして訂正いたします。

お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、「福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)」と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部電子社会推進・統計室
統計分析グループ
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
電話 024(521)7143
FAX 024(521)7914

1 最近の県経済動向

県内の景気は、生産活動に持ち直しの動きがあるものの、個人消費や雇用情勢が低迷し、引き続き厳しい状況にある。

(1) 個人消費

大型小売店販売額(5月)は総額約198億円となり、前年同月比(店舗調整後)で0.3%減少し、12年10月を除き9年9月から前年割れが続いている。

内訳をみると、百貨店は飲食料品、その他の商品、食堂喫茶で前年を上回ったため、11か月振りに同0.2%の増加となった。一方、スーパーは衣料品、家庭用品、その他の商品、食堂喫茶で前年を下回ったため、同0.4%の減少となっている。

乗用車新規登録台数(6月)は6,272台となり、前年同月比で9.1%減少した。

内訳をみると、小型車は対前年同月で大きく上回っているものの、大型車、中型車が前年を下回っており、軽自動車もわずかながら前年を下回った。

(2) 建設需要

新設住宅着工戸数(5月)は総戸数1,161戸となり、前年同月比で5.6%減少し、2か月連続で前年を下回っている。内訳をみると、持家、貸家ともに前年を下回っているが、分譲住宅は前年を上回った。

公共工事請負金額(6月)は総額約374億円となり、前年同月比で3.0%減少した。

内訳をみると、国の機関、地方の機関ともに前年を下回っている。

業務用建築物着工棟数(5月)は110棟となり、前年同月比で24.7%減少した。

内訳をみると、商業用、サービス業用は2か月連続、鉱工業用は8か月連続で前年を下回っている。

(3) 生産活動

鉱工業生産指数(5月)は97.3となり、前年同月比で4.5%上昇し、2か月連続で前年を上回っている。

投資財生産指数(5月)は66.3となり、前年同月比で11.1%低下した。内訳をみると資本財、建設財ともに前年を下回っている。

消費財生産指数(5月)は107.8となり、前年同月比で1.4%低下した。内訳をみると耐久消費財、非耐久消費財ともに前年を下回っている。

鉱工業出荷指数(5月)は112.0となり、前年同月比で11.7%上昇し、4か月連続で前年を上回った。**鉱工業在庫指数(5月)**は104.2となり、前年同月比で14.2%低下している。

大口電力使用量(5月)は前年同月比で1.2%の増加となり、2か月連続で前年を上回った。一方、**大口電力契約量(5月)**は前年同月比で2.7%の減少となり、7か月連続で前年を下回っている。

(4) 雇用・労働

新規求人倍率(5月)は0.77倍となり、前月比で0.04ポイント上昇している。

有効求人倍率(5月)は0.40倍となり、前月比で0.02ポイント低下し、5か月振りに前月を下回っている。有効求職者数(原数値)は50,544人で、過去最高を記録した前月(50,641人)に次ぐ人数となっている。

雇用保険受給者実人員(5月)は22,410人となり、前月より1,179人増加している。

現金給与総額指数(名目)(5月)は79.8となり、5か月連続で前年同月を下回っている。

所定外労働時間指数(5月)は86.5となり、13か月連続で前年同月を下回っている。

常用雇用指数(5月)は96.9となり、11年2月以降、前年同月を下回る動きが続いている。

(5) 物価

卸売物価指数(全国・6月)は94.4となり、前年同月比で1.0%の下落となっている。

消費者物価指数(福島県・6月)は98.5となり、前年同月比で0.7%の下落となっているが、下落幅は4か月連続で縮小している。

(6) 企業・金融

企業倒産(6月)は、件数は25件となり、前年同月比で13.6%増加している。負債総額は52億9000万円となり前年同月比で1.0%減少している。

倒産件数を業種別にみると、建設関係が13件で最も多くなっている。また、理由別では販売不振が22件と大半を占めている。

金融機関預金残高(5月)は総額5兆6,572億円となり、前年同月比で1.5%減少し、14か月連続で前年を下回っている。一方、貸出残高は総額3兆6,624億円となり、前年同月比で8.5%減少し、4か月連続で前年を下回っている。

貸出約定平均金利(5月)は、2.274%となり、前月比で0.026ポイント低下している。

(7) 中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値(6月)は51.6となり、前月に比べ1.1ポイント悪化している。

業種別にみると、建設業で前月より改善したものの、卸売・小売業で悪化している。

2 福島県の主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(千戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H10年	286,403	232,485	75,399	4,093	17,590	1,198	604,522	264,407	2,253	85,072
11	277,727	231,244	76,549	4,154	16,499	1,215	487,006	240,212	1,863	75,725
12	263,011	226,326	80,969	4,260	15,828	1,230	407,510	209,317	1,863	81,313
13	250,066	223,363	79,253	4,290	15,010	1,174	378,117	192,976	1,621	75,215
12年12月	28,439	25,726	5,850	335	1,360	110	35,360	14,422	171	6,554
13年1月	22,994	19,463	5,054	267	915	81	14,961	9,813	115	5,748
2	19,475	15,899	7,348	388	1,091	83	24,383	10,489	114	5,565
3	22,504	18,718	12,107	600	918	95	50,951	31,075	99	5,891
4	21,142	18,066	5,615	295	1,428	100	35,253	20,360	170	6,345
5	20,546	17,914	5,518	300	1,230	100	21,381	12,977	146	6,494
6	19,349	17,738	6,900	387	1,345	101	38,515	16,335	155	7,056
7	21,264	20,653	7,069	405	1,449	103	44,079	18,496	151	7,122
8	19,995	16,938	4,680	269	1,119	105	37,653	15,921	138	6,675
9	18,058	16,551	7,539	377	1,451	103	34,551	17,964	142	6,286
10	19,262	17,874	5,804	321	1,455	102	46,156	20,214	153	6,228
11	19,395	18,640	6,219	345	1,303	106	23,617	14,388	137	6,073
12	25,861	24,910	5,400	336	1,306	95	29,327	12,744	101	5,732
14年1月	21,275	19,266	5,404	281	996	84	13,563	9,612	121	5,086
2	17,151	15,178	6,765	394	1,049	86	15,184	8,672	103	4,946
3	20,432	18,508	11,359	585	1,041	89	38,838	25,293	98	5,159
4	r 19,493	r 17,696	5,312	311	1,346	99	34,120	19,586	140	5,600
5	P 19,769	P 17,697	5,716	326	1,161	106	20,954	13,415	110	5,771
6			6,272	385			37,351	15,557		
	対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	9.7	4.4	8.6	8.9	8.5	13.6	22.9	11.7	10.7	17.0
11	5.0	4.3	1.5	1.5	6.2	1.4	19.4	9.2	17.3	11.0
12	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	0.0	7.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	13.0	7.5
12年12月	4.4	5.5	9.8	3.3	3.5	10.6	21.1	0.7	0.6	1.0
13年1月	2.0	2.6	4.0	2.3	15.5	11.1	38.2	17.1	7.5	0.5
2	2.6	5.0	2.5	0.2	18.0	5.9	13.1	16.0	24.5	8.5
3	3.4	2.9	1.8	0.7	19.1	1.4	3.8	15.9	27.2	5.4
4	4.2	3.6	2.2	0.9	7.6	7.2	68.0	4.7	19.7	6.5
5	5.3	3.2	0.1	2.1	0.4	0.2	35.2	23.5	0.0	4.3
6	2.3	1.9	4.8	0.9	14.8	10.5	13.1	7.1	1.9	8.0
7	2.4	3.1	2.0	7.3	6.3	1.4	4.1	4.7	20.5	7.9
8	3.5	3.2	1.5	3.6	17.3	1.1	19.6	4.1	3.5	8.2
9	3.4	0.7	0.3	2.3	11.2	2.9	1.3	9.6	7.2	9.0
10	11.5	7.1	4.5	0.4	3.2	3.3	19.4	0.5	15.5	9.4
11	4.5	0.7	5.5	2.1	3.4	1.2	27.3	5.8	25.9	9.5
12	6.2	2.6	7.7	0.5	4.0	12.9	17.1	11.6	40.9	12.5
14年1月	3.9	2.1	6.9	5.2	8.9	3.5	9.3	2.0	5.2	11.5
2	7.4	4.7	7.9	1.6	3.8	2.8	37.7	17.3	9.6	11.1
3	5.4	1.4	6.2	2.6	13.4	6.3	23.8	18.6	1.0	12.4
4	3.4	2.0	5.4	5.7	5.7	0.6	3.2	3.8	17.6	11.7
5	0.3	1.6	3.6	8.8	5.6	5.8	2.0	3.4	24.7	11.1
6			9.1	0.5			3.0	4.8		
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は店舗調整後		大型、中小型、軽乗用車の計 自動車販売店協会(新車登録)		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		鉱工業用、商業用、サービス業用 の計	
資料	経済産業省(商業動態統計)		台数実績表)		県建築住宅課		保証事業者協会(公共工事)		建設統計月報	
出所	調査)		軽自動車協会		国土交通省		前払金保証統計)		国土交通省	

rは訂正値、Pは速報値

区分 年月	生産活動									
	6 鉱工業生産指数		7 投資財生産指数		8 消費財生産指数		9 鉱工業出荷指数		10 鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H10年	97.7	98.4	86.5	96.6	106.8	100.6	104.7	99.7	131.5	105.0
11	98.6	99.2	83.2	92.6	111.2	101.3	106.1	101.0	136.5	95.9
12	101.6	105.0	87.1	97.4	111.8	102.6	108.2	107.1	147.9	95.2
13	94.3	96.8	79.6	92.1	108.8	99.1	105.1	99.1	113.0	97.7
12年12月	106.4	107.2	101.1	101.2	115.4	105.7	114.9	110.4	134.0	94.2
13年 1月	93.5	95.0	81.5	88.7	92.6	87.4	96.9	95.1	120.5	99.0
2	98.3	101.5	90.9	100.8	105.6	98.9	104.0	103.3	112.3	100.5
3	105.7	114.3	102.2	129.5	120.4	109.8	114.3	122.2	111.6	94.1
4	93.1	97.1	67.2	88.7	106.0	99.6	100.8	96.7	119.2	97.4
5	93.1	93.7	74.6	84.0	109.3	97.1	100.3	93.4	121.5	100.6
6	96.2	98.2	81.5	91.3	111.8	103.5	104.9	99.8	120.5	101.2
7	95.9	97.3	78.6	87.6	112.0	102.6	107.4	99.6	120.8	100.8
8	88.3	88.9	72.4	81.5	106.0	93.1	101.7	90.7	118.2	100.2
9	92.3	96.4	79.6	99.1	109.6	97.3	109.6	102.1	110.9	94.2
10	94.0	95.5	75.4	84.0	111.1	104.4	109.7	95.7	102.7	96.0
11	92.2	93.6	78.7	85.4	111.6	99.5	107.7	95.8	100.5	95.8
12	89.2	90.6	72.0	84.3	109.8	95.8	103.3	94.5	97.2	92.2
14年1月	85.0	84.3	68.8	77.9	92.0	84.4	95.7	85.3	89.8	95.3
2	91.3	89.8	75.5	82.6	98.3	94.1	104.3	92.5	101.5	95.1
3	100.6	103.1	90.3	110.9	107.9	101.8	115.0	112.0	102.4	86.7
4	96.1	91.2	61.6	75.0	110.1	95.8	109.7	92.9	103.3	87.0
5	P 97.3	91.8	P 66.3	74.7	P 107.8	93.9	P 112.0	93.6	P 104.2	89.2
6										
対前年同期(月)変化率(%)										
H10年	5.8	7.1	14.8	12.0	1.3	3.8	2.2	6.6	3.1	0.9
11	0.9	0.8	3.8	4.1	4.1	0.6	1.3	1.3	3.8	8.6
12	3.0	5.8	4.7	5.2	0.5	1.3	2.0	6.1	8.4	0.7
13	7.2	7.7	8.6	5.5	2.7	3.4	2.9	7.5	23.6	2.6
12年12月	4.3	4.1	21.2	8.1	2.4	0.3	4.0	4.0	14.9	2.2
13年 1月	4.8	1.8	14.1	3.9	7.2	0.1	3.9	1.8	30.5	1.7
2	0.6	1.6	6.8	1.7	0.6	1.7	0.2	1.6	28.1	2.9
3	5.7	2.8	8.4	2.3	2.4	2.7	4.0	2.6	25.8	3.0
4	5.5	4.1	4.8	1.0	7.9	2.2	4.5	5.2	24.0	4.6
5	1.2	3.8	0.8	2.1	5.9	0.4	0.6	3.7	16.8	5.6
6	6.1	8.5	4.8	4.7	3.3	3.5	5.8	8.4	16.6	4.9
7	6.9	8.1	7.7	4.8	4.5	2.7	4.1	7.7	14.5	3.7
8	9.5	11.6	10.3	12.4	5.3	2.5	5.1	11.3	13.4	3.7
9	12.3	12.4	18.5	10.9	2.9	6.4	0.1	11.8	21.5	3.1
10	11.5	11.5	15.9	12.1	4.9	2.6	0.9	11.3	31.7	0.6
11	12.5	13.3	13.9	13.7	4.9	7.0	1.7	12.4	30.2	0.7
12	16.2	15.5	28.8	16.7	4.9	9.4	10.1	14.4	27.5	2.1
14年1月	9.1	11.3	15.6	12.2	0.6	3.4	1.2	10.3	25.5	3.7
2	7.1	11.5	16.9	18.1	6.9	4.9	0.3	10.5	9.6	5.4
3	4.8	9.8	11.6	14.4	10.4	7.3	0.6	8.3	8.2	7.9
4	3.2	6.1	8.3	15.4	3.9	3.8	8.8	3.9	13.3	10.7
5	4.5	2.0	11.1	11.1	1.4	3.3	11.7	0.2	14.2	11.3
6										
備考	原指数 平成7年 = 100									
資料	県電子社会推進・統計室「鉱工業指数月報」									
出所	経済産業省									

rは訂正值、Pは速報値

区分 年月	雇用・労働						
	11 大口電力使用量		12 大口電力 契約量	13 新規求人倍率		14 有効求人倍率	
	福島県	全 国	福島県	福島県	全 国	福島県	全 国
	(千kWh)	(百万kWh)	(kW)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)
H10年	4,459,474	258,248	1,197,593	0.92	0.92	0.57	0.53
11	4,587,953	256,891	1,197,182	0.89	0.87	0.51	0.48
12	5,002,712	266,707	1,226,599	1.09	1.05	0.65	0.59
13	5,046,831	259,858	1,259,922	0.87	1.01	0.54	0.59
12年12月	443,058	22,065	1,254,270	1.12	1.14	0.74	0.66
13年 1月	422,842	21,164	1,256,811	1.14	1.11	0.71	0.65
2	413,065	20,860	1,263,425	1.05	1.09	0.68	0.64
3	441,527	22,104	1,267,198	1.05	1.06	0.66	0.62
4	407,467	20,980	1,262,355	1.00	1.07	0.63	0.62
5	408,458	21,261	1,265,048	0.95	1.07	0.61	0.62
6	435,646	22,472	1,264,528	0.90	1.06	0.57	0.61
7	456,406	23,562	1,277,062	0.85	1.01	0.54	0.60
8	410,397	21,983	1,274,608	0.81	0.99	0.50	0.58
9	416,886	21,903	1,266,255	0.76	0.97	0.48	0.57
10	416,056	21,901	1,248,174	0.72	0.90	0.44	0.54
11	408,656	20,917	1,238,398	0.66	0.90	0.41	0.52
12	409,425	20,751	1,235,205	0.65	0.91	0.39	0.51
14年1月	393,276	19,838	1,233,051	0.73	0.85	0.39	0.51
2	396,846	19,774	1,230,761	0.79	0.88	0.40	0.50
3	416,952	21,031	1,229,369	0.76	0.94	0.41	0.51
4	414,574	20,609	1,228,924	0.73	0.90	0.42	0.52
5	413,388	21,117	1,230,732	0.77	0.95	0.40	0.53
	対前年同期(月)変化率(%)			対前月(期)			
H10年	2.4	3.0	2.7	0.39	0.28	0.30	0.19
11	2.9	0.5	0.0	0.03	0.05	0.06	0.05
12	9.0	3.8	2.5	0.20	0.18	0.14	0.11
13	0.9	2.6	2.7	0.22	0.04	0.11	0.00
12年12月	12.9	2.6	4.7	0.10	0.01	0.02	0.01
13年 1月	12.3	3.8	4.6	0.02	0.03	0.03	0.01
2	5.1	1.7	4.7	0.09	0.02	0.03	0.01
3	7.0	0.3	4.9	0.00	0.03	0.02	0.02
4	6.2	0.4	4.1	0.05	0.01	0.03	0.00
5	5.5	1.0	4.2	0.05	0.00	0.02	0.00
6	2.5	2.3	3.6	0.05	0.01	0.04	0.01
7	1.1	1.2	3.7	0.05	0.05	0.03	0.01
8	2.9	4.5	3.3	0.04	8.33	0.04	6.45
9	4.1	6.0	2.1	0.05	0.02	0.02	0.01
10	4.6	4.7	0.4	0.04	0.07	0.04	0.03
11	6.4	5.5	1.1	0.06	0.00	0.03	0.02
12	7.6	6.0	1.5	0.01	0.01	0.02	0.01
14年1月	7.0	6.3	1.9	0.08	0.06	0.00	0.00
2	3.9	5.2	2.6	0.06	0.03	0.01	0.01
3	5.6	4.9	3.0	0.03	0.06	0.01	0.01
4	1.7	1.8	2.6	0.03	0.04	0.01	0.01
5	1.2	0.7	2.7	0.04	0.05	0.02	0.01
6							
備考	県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年値は、月平均値			新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月値は季節調整値			
資料 出所	東北電力福島支店 電気事業連合会			福島労働局職業安定部 厚生労働省			

区分 年月	15 有効求人数		16 有効求職者数		17 雇用保険受給者実人員		18 現金給与総額 指数(名目)	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)		
H10年	19,786	1,265	33,523	2,395	16,244	1,021	101.4	100.7
11	18,595	1,207	36,783	2,530	17,401	1,073	98.3	99.4
12	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	100.0	100.0
13	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080	100.7	98.9
12年12月	24,486	1,517	32,278	2,288	15,130	1,000	186.4	189.1
13年 1月	24,785	1,556	34,469	2,417	15,088	1,003	86.1	87.0
2	24,233	1,633	34,344	2,442	15,326	993	83.4	79.9
3	25,543	1,774	36,448	2,593	15,117	973	90.1	85.5
4	23,918	1,706	40,697	2,810	15,656	984	83.4	82.2
5	23,165	1,545	41,924	2,761	17,635	1,090	82.3	80.7
6	20,950	1,457	41,193	2,638	17,419	1,073	142.8	136.7
7	21,067	1,453	41,231	2,580	19,033	1,138	108.7	121.8
8	20,477	1,477	40,924	2,553	19,271	1,167	91.9	87.1
9	20,643	1,515	41,381	2,545	19,150	1,125	82.8	80.1
10	21,156	1,530	44,445	2,672	20,618	1,166	83.8	80.5
11	20,151	1,455	44,305	2,616	20,404	1,138	82.9	83.2
12	17,386	1,310	42,994	2,546	20,521	1,112	190.2	182.2
14年1月	17,591	1,368	44,841	2,715	21,252	1,136	82.2	83.5
2	18,037	1,437	43,949	2,725	20,606	1,101	80.8	79.0
3	19,820	1,589	45,749	2,832	19,806	1,047	85.7	84.9
4	19,750	1,571	50,641	3,096	21,231	1,068	79.9	80.8
5	18,416	1,443	50,544	3,028	22,410	1,151	79.8	78.9
	対前年同期(月)変化率(%)							
H10年	20.3	15.3	17.8	15.6	21.5	16.8	3.1	1.9
11	6.0	4.6	9.7	5.6	7.1	5.1	3.1	1.3
12	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3	1.7	0.6
13	6.2	4.1	12.2	3.6	10.8	4.0	0.7	1.1
12年12月	30.2	30.0	5.2	1.8	10.3	5.2	4.4	0.8
13年 1月	24.3	25.1	4.5	2.1	8.4	3.0	4.1	1.4
2	17.0	19.9	1.9	2.3	7.4	4.4	2.1	0.4
3	13.0	14.7	0.2	0.7	4.2	2.2	3.8	0.3
4	6.3	13.7	4.1	1.8	1.9	0.4	0.4	0.0
5	4.8	12.1	7.7	2.8	6.4	7.4	2.0	0.1
6	5.6	6.0	9.4	2.2	5.0	2.0	3.3	0.9
7	7.0	4.2	13.6	4.1	14.8	2.1	4.9	0.5
8	16.0	1.1	14.6	3.9	13.1	9.8	0.9	2.0
9	20.7	4.8	17.5	4.6	21.1	6.6	1.3	1.2
10	20.7	7.4	25.2	8.7	28.2	9.6	0.8	1.2
11	24.5	9.9	31.4	10.8	29.5	9.6	1.8	1.3
12	29.0	13.6	33.2	11.3	35.6	11.2	2.0	3.6
14年1月	29.0	12.1	30.1	12.3	40.9	13.3	4.5	4.0
2	25.6	12.0	28.0	11.6	34.5	10.9	3.1	1.1
3	22.4	10.4	25.5	9.2	31.0	7.6	4.9	0.7
4	17.4	7.9	24.4	10.2	35.6	8.5	4.2	1.7
5	20.5	6.6	20.6	9.7	27.1	5.6	3.0	2.2
備考							全産業5人以上 平成12年=100	
資料 出所	福島労働局職業安定部 厚生労働省					県電子社会推進・統計室「毎月勤 労統計調査結果速報」厚生労働		

区分 年月							物価			
	19 所定外労働時間指数		20 常用雇用指数		21 パートタイム労働者比率		22 卸売物価指数	23 消費者物価指数		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国	福島県	全国	
H10年	104.2	97.3	101.4	100.5	12.6	16.3	97.5	100.8	101.0	
11	92.2	95.8	100.5	100.2	15.8	19.5	96.1	100.5	100.7	
12	100.0	100.0	100.0	100.0	15.4	20.2	96.1	100.0	100.0	
13	94.3	96.3	97.6	99.8	15.7	21.0	95.3	99.3	99.3	
12年12月	103.5	106.3	99.5	100.2	16.0	20.7	95.9	99.8	99.8	
13年 1月	96.4	96.2	97.3	99.6	13.7	21.0	95.7	100.1	99.8	
2	101.1	99.3	97.7	99.3	14.7	21.0	95.7	99.8	99.5	
3	108.1	104.5	97.6	99.0	14.4	20.9	95.6	99.7	99.3	
4	104.9	101.5	98.0	99.9	14.9	20.6	95.5	99.6	99.5	
5	88.7	94.3	97.6	100.0	15.2	20.7	95.5	99.8	99.6	
6	89.6	94.4	97.6	100.2	15.1	20.7	95.4	99.2	99.3	
7	92.3	94.4	97.7	100.3	16.0	20.9	95.5	98.7	99.0	
8	86.2	91.5	97.4	100.1	16.9	21.1	95.4	99.2	99.4	
9	88.1	92.5	98.0	99.9	16.7	21.1	95.2	99.0	99.2	
10	90.9	94.6	97.7	99.9	16.6	21.0	94.8	99.2	99.2	
11	92.7	95.8	97.9	99.9	17.3	21.2	94.6	98.5	98.7	
12	92.6	96.8	97.3	99.9	16.4	21.5	94.6	98.5	98.6	
14年1月	83.3	89.9	96.7	99.2	15.7	21.8	94.4	98.5	98.4	
2	88.5	93.9	96.6	99.0	16.9	21.8	94.5	97.9	97.9	
3	94.8	99.0	95.6	98.6	16.6	21.8	94.4	98.0	98.1	
4	88.5	99.0	96.9	99.5	15.6	21.7	94.4	98.4	98.4	
5	86.5	91.9	96.9	99.5	15.6	21.8	94.4	98.7	98.7	
6							94.4	98.5	98.6	
	対前年同期(月)変化率(%)				対前月(期)		対前年同期(月)変化率(%)			
H10年	1.6	9.7	1.0	1.2	1.4	0.7	1.6	1.1	0.6	
11	11.5	1.5	0.9	0.3	3.2	3.2	1.5	0.3	0.3	
12	8.5	4.4	0.5	0.2	0.5	0.7	0.1	0.5	0.7	
13	5.7	3.7	2.4	0.2	0.3	0.8	0.9	0.7	0.7	
12年12月	6.2	3.8	1.5	0.1	0.7	0.2	0.2	0.0	0.2	
13年 1月	4.7	3.1	3.1	0.1	2.3	0.3	0.4	0.1	0.3	
2	3.1	1.8	2.1	0.1	1.1	0.0	0.4	0.1	0.3	
3	4.8	0.2	1.3	0.2	0.3	0.1	0.6	0.4	0.7	
4	1.9	2.2	2.7	0.2	0.5	0.3	0.7	0.7	0.7	
5	4.2	1.5	2.6	0.2	0.2	0.1	0.6	0.6	0.7	
6	5.1	2.4	2.7	0.2	0.1	0.0	0.7	1.0	0.8	
7	8.1	4.5	2.3	0.2	1.0	0.2	0.9	1.2	0.8	
8	14.0	4.6	2.7	0.2	10.5	0.2	1.1	0.9	0.7	
9	15.3	7.5	1.9	0.2	0.2	0.0	1.1	0.8	0.8	
10	12.4	7.3	2.3	0.1	0.1	0.1	1.3	0.7	0.8	
11	11.5	8.9	2.0	0.3	0.6	0.2	1.4	1.0	1.0	
12	10.5	8.9	2.2	0.3	0.8	0.3	1.5	1.3	1.2	
14年1月	13.6	6.5	0.6	0.4	0.7	0.3	1.5	1.6	1.4	
2	12.5	5.4	1.1	0.3	1.2	0.0	1.4	1.9	1.6	
3	12.3	5.3	2.0	0.4	0.3	0.0	1.3	1.7	1.2	
4	15.6	2.5	1.1	0.4	1.0	0.1	1.2	1.2	1.1	
5	2.5	2.5	0.7	0.5	0.0	0.1	1.2	1.1	0.9	
6							1.0	0.7	0.7	
備考	全産業5人以上 平成12年=100						(総平均) 平成7年=100	(総合) 平成12年=100		
資料	県電子社会推進・統計室「毎月勤労統計						日本銀行	県電子社会推進・統計室「福島県消		
出所	調査結果速報」厚生労働省						「経済統計月報」	費者物価指数」総務省		

区分 年月	企業・金融									
	24 企業倒産				25 金融機関預貸残高				26 貸出約定平均金利	
	福島県		全 国		福島県		全 国		福島県	全 国
	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高	地元地銀 3行	国内銀行
(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	(%)	(%)	
H10年	296	89,842	19,171	143,812	57,049	41,143	47,789	48,882	2.712	2.255
11	202	195,800	15,460	135,522	57,742	39,634	48,677	46,881	2.652	2.100
12	257	64,113	19,071	239,874	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116
13	289	214,959	19,441	162,130	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
12年12月	40	7,332	1,550	8,319	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116
13年 1月	25	118,508	1,358	9,696	57,808	38,870	47,858	45,850	2.509	2.106
2	17	11,363	1,448	11,153	57,970	39,985	47,723	45,701	2.442	2.092
3	22	4,597	1,703	23,668	57,158	40,315	47,686	45,697	2.454	2.047
4	29	18,249	1,631	10,480	58,158	40,687	48,758	45,006	2.355	2.017
5	20	12,516	1,724	10,215	57,420	40,038	48,489	44,559	2.335	1.990
6	22	5,345	1,563	6,907	57,979	39,861	48,237	44,729	2.322	1.950
7	30	14,668	1,567	7,470	57,231	39,464	47,888	44,543	2.340	1.936
8	34	10,922	1,612	7,355	57,102	39,333	47,748	44,400	2.330	1.925
9	23	6,238	1,568	30,013	57,484	39,559	48,079	45,056	2.330	1.896
10	29	5,033	1,911	10,710	56,757	39,503	47,674	44,375	2.287	1.898
11	19	4,446	1,851	18,821	57,146	39,543	48,207	44,320	2.268	1.898
12	19	3,074	1,505	15,641	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14年1月	13	2,393	1,620	10,673	56,221	38,870	48,514	44,303	2.298	1.878
2	23	11,833	1,712	12,714	56,240	38,686	48,958	44,251	2.298	1.875
3	13	4,017	1,788	20,411	56,464	38,552			2.281	1.877
4	27	12,724	1,641	12,765	56,860	37,048			2.300	1.879
5	20	7,047	1,696	10,846	56,572	36,624			2.274	1.881
6	25	5,290	1,415	7,032						
	対前年同期(月)変化率(%)								対前月(期)	
H10年	37.0	126.0	17.1	2.6	1.5	0.5	0.7	0.9	0.126	0.112
11	31.8	117.9	19.4	5.8	1.2	3.7	1.9	4.1	0.060	0.155
12	27.2	67.3	23.4	77.0	2.0	0.1	0.9	1.0	0.146	0.016
13	12.5	235.3	1.9	32.4	2.7	1.0	0.8	3.4	0.244	0.236
12年12月	100.0	151.5	0.2	111.9	2.0	0.1	0.9	1.0	0.017	0.025
13年 1月	25.0	5,378.9	5.8	60.6	1.9	1.4	1.1	0.9	0.003	0.010
2	21.4	524.0	0.3	7.6	2.1	0.1	0.2	1.2	0.067	0.014
3	29.4	62.4	3.8	265.9	0.6	0.9	1.0	1.4	0.012	0.045
4	11.5	109.6	4.4	10.8	0.0	2.5	0.4	1.6	0.099	0.030
5	42.9	508.8	12.8	39.1	1.1	3.6	1.5	1.5	0.020	0.027
6	37.5	81.2	0.2	63.2	1.9	3.0	2.4	1.3	0.013	0.040
7	66.7	287.7	3.1	82.5	2.4	1.1	1.7	2.0	0.018	0.014
8	30.8	16.2	5.4	46.6	2.5	0.5	1.1	2.2	0.010	0.011
9	64.3	272.4	4.4	287.7	1.3	0.1	0.7	2.1	0.000	0.029
10	7.4	43.8	11.7	87.5	1.4	0.8	1.3	2.4	0.043	0.002
11	24.0	8.4	10.0	53.9	1.7	1.5	1.0	2.8	0.019	0.000
12	52.5	58.1	2.9	88.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.006	0.018
14年1月	48.0	98.0	19.3	10.1	2.7	0.0	1.4	3.4	0.036	0.002
2	35.3	4.1	18.2	14.0	3.0	3.2	2.6	3.2	0.000	0.003
3	40.9	12.6	5.0	13.8	1.2	4.4			0.017	0.002
4	6.9	30.3	0.6	21.8	2.2	8.9			0.019	0.002
5	0.0	43.7	1.6	6.2	1.5	8.5			0.026	0.002
6	13.6	1.0	9.5	1.8						
備考	負債総額1,000万円以上				年・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀 ・信用金庫の計 国の預金残高は実質預金				(総合) 年・月末残ベース	
資料	帝国データバンク				県、国ともオフショア勘定を含む。					
出所	日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」 日本銀行「経済統計月報」									

区分	27 中小企業業況判断DI						市場		
	福島県						28 株式		29 円相場
	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	出来高 (第1部)	インターバンク相場 (東京市場) 中心値平均
年月						(円)	(100万株)	(円/米ドル)	
H10年	-	-	-	-	-	-	15,359.83	121,595	130.90
11	-	-	-	-	-	-	16,788.51	141,200	113.91
12	-	-	-	-	-	-	17,160.77	169,600	107.77
13	-	-	-	-	-	-	12,102.37	199,533	121.53
12年12月	24.7	13.2	64.7	25.0	40.6	4.3	14,409.74	13,964	112.21
13年 1月	40.7	32.2	53.2	46.9	55.6	32.7	13,720.95	12,218	117.10
2	38.0	40.1	53.7	24.1	48.1	15.8	13,266.27	13,561	116.04
3	43.3	48.7	68.9	44.3	38.0	14.3	12,708.47	19,202	121.12
4	45.5	43.1	72.0	43.8	49.4	28.3	13,411.84	20,053	123.83
5	48.3	47.5	61.5	46.0	58.0	32.0	13,975.55	18,178	121.93
6	54.2	54.4	69.6	52.3	63.5	31.7	12,974.89	17,466	122.15
7	54.2	58.6	54.0	49.2	62.9	36.4	12,151.11	14,093	124.68
8	57.8	60.4	70.6	51.6	59.6	44.3	11,576.21	17,063	121.61
9	61.0	64.3	73.2	60.6	56.8	46.4	9,996.83	16,003	118.98
10	64.2	65.1	68.6	58.3	69.8	57.7	10,438.90	17,272	121.28
11	63.9	69.5	73.5	51.6	60.0	56.5	10,511.22	16,428	122.31
12	65.2	68.7	59.2	61.7	64.5	61.6	10,496.20	17,996	127.36
14年1月	64.5	66.1	65.3	53.0	75.9	56.6	10,300.79	14,641	132.66
2	61.7	60.6	68.6	57.3	68.1	56.1	9,981.65	16,456	133.52
3	51.0	46.5	62.3	56.1	55.4	46.8	11,448.80	20,601	131.20
4	50.5	46.6	70.8	52.1	50.6	47.2	11,384.49	17,470	131.07
5	50.5	44.6	70.7	53.9	51.1	47.8	11,709.62	20,000	126.48
6	51.6	44.6	58.7	58.0	63.1	47.9	10,965.88	17,395	123.60
	対前月						対前月(期)		
H10年	-	-	-	-	-	-	3,005.34	16,062	9.98
11	-	-	-	-	-	-	1,428.68	19,605	16.99
12	-	-	-	-	-	-	372.26	28,400	6.14
13	-	-	-	-	-	-	5,058.40	29,933	13.76
12年12月	0.3	1.0	2.4	6.0	3.9	4.3	351.13	2,143	3.32
13年 1月	16.0	19.0	11.5	21.9	15.0	28.4	688.79	1,746	4.89
2	2.7	7.9	0.5	22.8	7.5	16.9	454.68	1,343	1.06
3	5.3	8.6	15.2	20.2	10.1	1.5	557.80	5,641	5.08
4	2.2	5.6	3.1	0.5	11.4	14.0	703.37	851	2.71
5	2.8	4.4	10.5	2.2	8.6	3.7	563.71	1,875	1.90
6	5.9	6.9	8.1	6.3	5.5	0.3	1,000.66	712	0.22
7	0.0	4.2	15.6	3.1	0.6	4.7	823.78	3,373	2.53
8	3.6	1.8	16.6	2.4	3.3	7.9	574.90	2,970	3.07
9	3.2	3.9	2.6	9.0	2.8	2.1	1,579.38	1,060	2.63
10	3.2	0.8	4.6	2.3	13.0	11.3	442.07	1,269	2.30
11	0.3	4.4	4.9	6.7	9.8	1.2	72.32	844	1.03
12	1.3	0.8	14.3	10.1	4.5	5.1	15.02	1,568	5.05
14年1月	0.7	2.6	6.1	8.7	11.4	5.0	195.41	3,355	5.30
2	2.8	5.5	3.3	4.3	7.8	0.5	319.14	1,815	0.86
3	10.7	14.1	6.3	1.2	12.7	9.3	1,467.15	4,145	2.32
4	0.5	0.1	8.5	4.0	4.8	0.4	64.31	3,131	0.13
5	0.0	2.0	0.1	1.8	0.5	0.6	325.13	2,530	4.59
6	1.1	0.0	12.0	4.1	12.0	0.1	743.74	2,605	2.88
備考	前年同期(月)比で「良い」-「悪い」社数構成比(各月末時点)						日経平均 (225種)	売買株数	直物相場
資料 出所	県産業振興センター						日本経済 新聞社	東京証券 取引所	日本銀行

3 景気動向指数(福島県)

概括

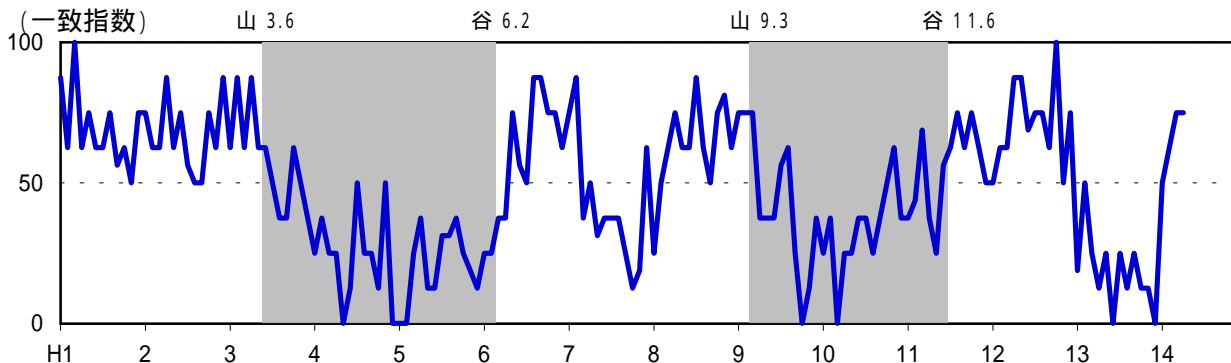
4月の景気動向指数は、先行指数38.9%、一致指数75.0%、遅行指数83.3%となった。

先行指数は、2か月振りに50.0%を下回った。

一致指数は、3か月連続で50.0%を上回った。

遅行指数は、20か月振りに50.0%を上回った。

景気動向指数(DI)グラフ

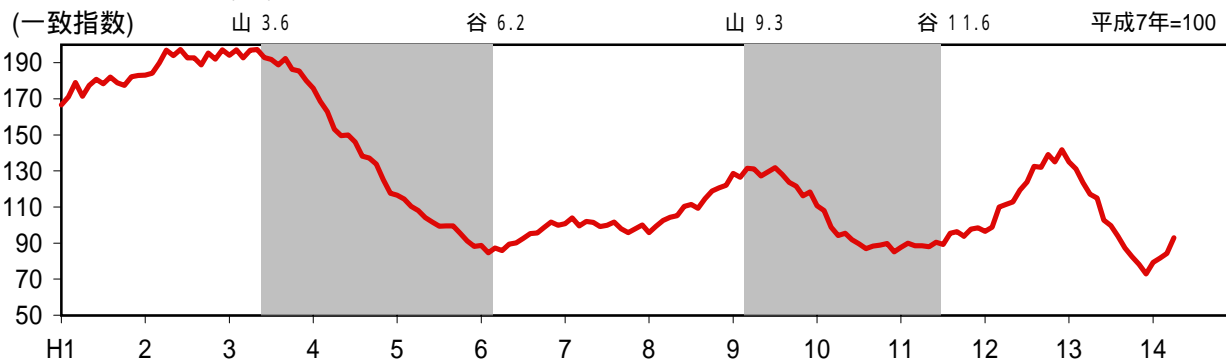


DI表

区分	景気動向指数					
	福島県			全国		
年月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
12年12月	50.0	75.0	14.3	41.7	81.8	71.4
13年1月	33.3	18.8	21.4	16.7	45.5	28.6
2	33.3	50.0	42.9	0.0	9.1	57.1
3	38.9	25.0	42.9	8.3	9.1	42.9
4	33.3	12.5	28.6	41.7	18.2	28.6
5	33.3	25.0	14.3	58.3	27.3	28.6
6	22.2	0.0	28.6	16.7	18.2	28.6
7	44.4	25.0	42.9	29.2	9.1	71.4
8	33.3	12.5	28.6	25.0	0.0	42.9
9	22.2	25.0	28.6	16.7	9.1	28.6
10	11.1	12.5	14.3	0.0	9.1	28.6
11	27.8	12.5	42.9	0.0	18.2	14.3
12	22.2	0.0	14.3	33.3	27.3	28.6
14年1月	66.7	50.0	14.3	58.3	45.5	14.3
2	44.4	62.5	14.3	58.3	54.5	14.3
3	55.6	75.0	28.6	83.3	68.2	28.6
4	38.9	75.0	83.3	P 75.0	P 80.0	P 66.7
5				P 88.9	P 100.0	P 33.3
採用指標数	9指標	8指標	7指標	12指標	11指標	7指標
資料	県:電子社会推進・統計室「福島県景気動向指数」			rは訂正值、Pは速報値		
出所	国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」					

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

参考 景気総合指数(CI)グラフ



製 造 業

あと1年は良くはならないだろう。不良債権の増加、製造業の海外流出の加速、国民の将来に対する不安など、数多く問題がある。【食料品】

中小企業業界に大手が参入し、首都圏は7割を占めている。地方業者の生き残りは厳しさを増してきた。【食料品】

6月は非常に悪かった。【酒造】

6月に入り、各メーカー一斉に仕事が無いことを知らされ、数日間の休業をした。秋物最盛期まで時々続きそう。【縫製】

利は足元に有り信じ、努力していきたい。

【木材・木製品】

産業廃棄物(廃材、切削粉)の処理問題(焼却によるダイオキシンの発生等)がある。

【木材・木製品】

売上、前年比15%減、12年比30%減の4半期だった。資金繰り悪化による得意先建設業、並びに同業者間与信悪化が進みつつある。

【窯業・土石】

どちらを向いても悪い話。政府は手を打たないのだろうか。【鉄鋼・非鉄】

製造業は最悪の事態になっている。【一般機械】
デジカメ、車関連は現在のところ良化傾向にあるよう。これから先もお客の計画等は聞かされてはいるが、アメリカの経済等を見るだけでも実際この話が保障されるものかどうか。【電気機器】
どんどん売上高が下がる一方である。

【電気機器】

景気の底はこれからだと思ふ。人材育成が大きな課題。

【電気機器】

発注企業が内製化傾向。【精密機器】

1年前との比較ではまだまだであるが、3か月前に比べたら仕事量の面でかなり良くなってきた。受注価格大幅ダウンのため、多忙の割には採算面を取ることが難しい。あらゆる面の経費削減がポイント。【精密機器】

建 設 業

最悪の業況が続いているので、災害発生時に応急出動できないだろう。【土木】

受注減少が懸念される。【土木】

同じ住宅業界でも伝統の木造もあれば2×4、在来工法あり、使用する建材も化学製品あり、天然のムク物ありで千差万別。悪貨が良貨を駆逐している。【建築】

早く良い方向に向かってくれればと願う。

【建築】

卸 売 業

業況は6月度極めて悪かった。原因が明確なので7月度は回復するものと思える。【衣服】

支払遅延の会社が増加していて、資金繰りの悪化の原因となっている。【衣料】

消費の減少。会津を中心として見た場合。

【衣服】

地域経済の状況が底を打ち、成長軌道に乗るまではまだまだのようである。【青果物】

売上高が上がったのは、毎年の納入物件が6月に繰り上がったためであり、新規物件とは違い、見通しは依然として不透明。【機械器具】

人件費を削っても採算合わず。【その他】

小 売 業

競争の激化や受注減少は当今、当たり前的事にて経営上の問題点とは言えない。それよりお客様の要求の変化や小売業では立地の変化、デフレまたは自分の事業内容の不適応が大問題で、それが時代の求めに合うように変えることが大きなチャンスになると思う。【中小スーパー】

リストラ、失業の余波が売上に影響している。デフレも更に進んでいるので、客単価が上がらない。チラシの数と目玉商品の数だけが增加している。

【中小スーパー】

さらに悪化が予想されるように感じている。我々の業界では西日本方面は東北よりは遥かに良いと聞いている。高額品が売れており、経済上の問題ではないかと考えられる。【衣料】

衣料品小売なのでお客様は十二分に満たされ、需要は益々落ち込み、売上は低下を免れないと思う。

【衣料】

徹底した財政改革。特に国、県事業の現実の見直し。地域振興券等の無償配付。【衣料】

商品販売の減少プラス修理件数も減少している。

新製品が安すぎるためだと思ふ。【家電品】

昨年9月以降のリストラ等による雇用の悪化は、失業給付期間の満了と共に更に消費の足かせを重くし、販売価格の下降になっていくのではと懸念される。【大規模店】

商店街人出少ない。中小企業2、3年で閉店発生する。郡山市役所から郡山駅までシャッターの下りている店舗が多い。【その他】

サ ー ビ ス 業

5月から6月上旬まで大変忙しかった。しかし、6月中旬から下火。私共業界も同じ状況。

【観光旅館】

県内でも会津地方が一番悪いのでは。

【観光旅館】

ワールドカップは宿泊産業にとって、直接関係ある地区以外はマイナスではなかったか。

【観光旅館】

雇用環境の悪化と所得減少が消費者の心理を冷え込ませている。観光業界において、エージェント間の価格競争の激化とお客様の低価格志向が続く情勢で業績低下を余儀なくされている。

【タクシー】

W杯効果は無かった。

【タクシー】

食品製造業

(1) 乳製品：

7月11日から牛乳の表示改正が完全に実施される。一例をあげると、「牛乳」と表示できるのは生乳100%使用のものに限られることになり、今まで流通した「コーヒー牛乳」等の表示は出来なくなった。是非チェックしてみたい。

(2) 豆腐油揚：

6月は梅雨の合間の暑さがなく、冷や奴の売れ行きが良くなかった。また、加工品もそれ程でなく低調であった。ただ岩瀬地方のこだわりを前面に出した豆腐は、消費者からの支持を得て人気商品となっている。

(3) パン：

5月2日から6月1日のわずか1カ月の間に、組合員及び家族に5人もの物故者が出て、組合員に大きなショックを与えている。いずれもかって、あるいは現在第一線で活躍し、戦後の混乱期から昼夜を分かたず働いて現在の事業の基礎を築き、また業界の発展にも貢献された方々であり誠に残念である。ご冥福をお祈りするとともに、全組合員に対しても健康管理に十分な配慮を呼びかけたところである。

景況は依然として低迷したままである。

(4) 味噌醤油：

昨年来、食品に関する安心、安全への関心が高まっているが、当業界も食品表示について厳正化が求められている。また、原材料の安全証明、産地証明を求められることが多くなり、当組合員もそれだけ労力、費用がかかり、企業のコストアップ要因となっている。

JAS法が改正され来年4月より新JAS体制に移行することになるが、移行認定手数料、毎年の調査料等、費用がアップし、この費用増加に組合員が耐えられるか懸念される。大手企業との競合が激化し価格競争が厳しくなっている状況下、経営は厳しさを増している。

(5) 乾麺：

乾麺は季節商品化し、天候に左右され、価格も流通の力関係に順応せざるを得ないのが現状である。市場性を業者、業界だけの力で高めることは至難の業であり、産地化は行政の支援が必須である。

本州一の「そば産地」でありながら産地ブランドをアピールすることができず、生産地業者が減ることは残念至極である。

木材・木製品製造業

(6) 製材業：

(外材輸入) 住宅金融公庫の平成14年度第1回(4月22日～6月10日)個人向け融資の受理件数

は、前年比40.9%と約6割の大幅減となり、公庫離れが進んでいる。その分、民間金融機関へのシフトが進んでいるものと見られ今後の動向が心配である。

出版・印刷

(7) 印刷：

(いわき地区) 有力組合員の倒産に伴い、市外からの同業者の営業活動が活発になっており、地元業者にとってかなり深刻な問題である。

(会津地区) 年度切り替え時期が過ぎ、徐々に売上の減少が見られる。収益改善のため在庫量を減らしたり経費節減に努めているが、売上減少に歯止めがかからず将来に不安を抱いている。

窯業・土石製品製造業

(8) コンクリート製品：

5月末における製品出荷状況を対前年同月比で見ると55.7%で、製品需要の低下が著しく進行していることが伺われる。

(9) 生コン：

公共事業工事・民間設備投資の低迷により、出荷数量が減少している。

鉄鋼・金属・一般機械製造業

(10)(県北地区)

前年を100とした場合、今年の売上高はこの6月実績で40%は減少した。

(11)(郡山地区)

このところ鉄工工事の施工件数が減少し、ゼネコンが安値競争に入っている。その上、大手がなりふり構わず小さな工事にまで手を出して来ているので業況は悪化するばかりである。何とか安く受注する下請を捜すのに時間がかかり、実質の工期が短くなるのも大問題ではないか。反面、仕様・施工条件等は厳しくなるばかりで誠に矛盾を感じる。

関連する業種でも倒産が目立ちはじめ、当業界も同様な事態が迫りつつあることを痛感している。

(12) 各種プラント機器：

当プラント設計、施工業界は前年に引き続き民間設備投資の低迷により、見積り引き合い件数は少ない。ただし当組合の場合は、産廃炉解体工事に関して、法的規制の背景があって引き合い件数は増えている。

(13) 電子工業：

7月～8月にかけて、多少受注量が増えている部分も出ているが、コストが合わず正社員対応には採算が取れない。このため、パートタイマーに切り替えて受注するという企業が多々見受けられる。

卸売業

(14) 卸売業：

(県中地区) **ワールドカップによる経済的効果は全くなかった。**むしろ一部の業種においてはマイナス効果があった。激しいデフレ価格競争のあおりを受けて、倒産、転廃業が目立った。

(県南地区) 受注の減少等により売上高が減少している。収益状況は前年同月比も悪化し、景況は全体として低調である。

(15) 再生資源：

国内の鉄スクラップ及び古紙は、輸出の堅調な推移によって需給が引き締まってきた。価格面においても強含みの状況が続き、特に段ボール古紙価格は輸出価格が国内の2倍にもなっている。ただ国内メーカーに直結する古紙問屋が多いため、回収業者からの購入価格はほとんど上昇せず採算割れの状況は続いている。

(16) 肥料卸：

6月は需要が落ち込む時期のため受注喚起に努めている。前年対比で売上が増加したが、前月対比では依然として減少しており、操業度低下による収益悪化を招いている。

小売業

(17) 石油：

大幅な円高ドル安の影響により、国内での原油コストが低下した。このため、元売での仕切価格は前月同様で推移している。夏場の需要期を控え、各企業とも過去に取り残した価格転嫁分の回収について、**早急に検討する必要がある**と思われる。

(18) 米穀：

業界全体の景況は相変わらず低調に推移している。市場全般におけるデフレーションによる不景気風が強く、消費全体に影響を及ぼしている。**商品全体の売れ筋としては、低品質、低価格の要望が強く、超早場沖縄産新米も発売されたが、消費者の反応は弱く今後の早場米の出荷についても多くは期待できない**ところである。

商店街

(19)

福島市：個人消費が厳しい中物販店が閉店し、代わって飲食店が開店して日中の商店街が寂しくなっている。駅前の開拓会館フロンティアが閉店売却し、地元の中どころの飲食店が開店した。また、旧ゼビオが閉店し、東京資本の大どころの飲食店が7月下旬に開店予定で只今改装中である。

郡山市：業況は依然として低調である。

会津若松市：ツタヤがオープンしたので若者の来街が増加した。

原町市：毎年のことながら梅雨となるとお客様の足はパタッ!!と止まる。例外であってほしいと願いつつ観察するも、やっぱりパタッ!!

ナイトバザールも125回を過ぎ、126回より(6月)イメージチェンジを試みたが結果は後日現れるものと期待している。

サービス業

(20) 美容業：

6月は天候不順のためか又は各種行事の減少か、いずれにしても外出の機会が少ない月のため業績が良くない。5月が好業績過ぎたのかも知れない。ただリピート客の減少が気になる。不況いまだ去らざるの感がある。

(21) 旅館業：

(土湯温泉)ワールドカップで日本戦の時は客足が遠のいた。

福島競馬開催でB指定席を優先的に20席確保できたので、部分的に増客につながった旅館もあるようである。

一般消費者が、イベントなどで今一番何を望むのか、十分なりサーチが必要である。ひとりよがりの企画はすべて効果なし。

建設業

(22) 建設業：

(県一円) **公共工事の減少が響いて、組合員の中でまだ工事がとれない業者が多い。**倒産等起きないか先行き不安である。

(県南地区) 新規工事の発注減により、資金調達のサイクルが遅れぎみでキャッシュ・フローが減少傾向にある。民間工事は完成後一括払いが増加している。

(23) 管工事：

給水、排水工事とも前月比前年同月比で増加となった。(福島市)

運輸業

(24) トラック運送：

(県北地区) 改正貨物自動車運送事業法など物流規制緩和関連三法が6月11日の衆議院本会議で可決され、成立した。改正貨物自動車運送事業法は、トラック運送事業の営業区域規制と運賃・料金の事前届出制を廃止する一方で、法違反に対する罰則強化や監査の重点化、適正化事業実施期間の権限強化などにより事後チェック体制を強化することなどが主な内容になっている。国土交通省では、年内をめどに政省令を整備し、来年4月から施行する予定である。

(25) ハイヤータクシー：

福島競馬に期待したが、全体としての売上は増えなかった。

参考

1 「福島県金融経済概況」

平成14年7月1日 日本銀行福島支店

(生産が持ち直し傾向を辿っており、景気はほぼ下げ止まっている)

県内景気は、最終需要にはなお力強さがみられないものの、輸出増を背景に生産の持ち直しが続いており、ほぼ下げ止まっている。

すなわち、国内設備投資向けなど内需関連企業では依然として減産を続ける先が多いが、海外景気の持ち直しや在庫調整の進捗等から、情報通信・電子部品関連企業では稼働率を一段と引き上げる先が増加しているなど、生産水準は全体として持ち直し傾向を辿っている。

設備投資は、全体としては減少基調にあるが、足許、更なる圧縮には歯止めが掛かりつつある。

一方、公共投資、設備投資は減少基調を継続しているほか、住宅投資も低調に推移している。なお、個人消費については、一部に明るい動きがみられるものの全体としては低調に推移している。

この間、雇用情勢は、全体としては引き続き厳しい状況ながら、人員整理の動きが落ち着きつつあるほか、情報通信・電子部品関連企業では、時間外勤務や休日出勤を増やしたり、パートタイマーなどの採用に踏み切る動きが徐々に広がっている。

2 「月例経済報告」

平成14年7月11日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、依然厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられる。

- ・失業率が高水準で推移するなど、雇用情勢は依然として厳しい。個人消費は、横這いで推移するなかで、一部に底固さもみられる。
- ・輸出は大幅に増加しており、生産は持ち直しの動きが見られる。業況判断は全体として改善がみられ、設備投資は減少しているものの、先行きについて下げ止まる兆しもみられる。
- ・公共投資は、このところ平成13年度第2次補正予算の効果がみられる。

先行きについては、輸出の大幅な増加や生産の持ち直しの影響が、今後経済全体に波及していくなかで、景気は持ち直しに向かうことが期待される。一方、このところの世界的な株安やドル安により世界経済の先行き不透明感高まっており、我が国の最終需要が下押しされる懸念がある。

(政策の基本的態度)

政府は、自律的経済成長を実現するため、民間需要・雇用の拡大に力点を置いた構造改革を進めることとし、経済活性化戦略、税制改革、歳出改革など内容とする「経済財政運営と構造改革の基本方針2002」(6月25日閣議決定)を早期に具体化する。

また、デフレ克服に向け、政府・日本銀行は引き続き一体となって強力かつ総合的な取組を行う。

利用の手引き

1 はじめに

県内経済の動きについては、「福島県景気動向指数」を昭和60年から毎月発行して、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供してきました。我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望が高まってきましたので、関係機関の御協力もいただき、「最近の県経済動向」を平成6年4月より毎月発行しております。

今後さらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

2 しくみ

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立つように、マクロ的（巨視的）観点で簡潔に概況を述べるよう努めています。代表的な経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選び、全国比較もできるようにしています。

また、景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、参考として、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」を取り上げました。

部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所
個人消費	大型小売店販売額	経済産業省	有効求人人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数 所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	福島労働局職業安定部 厚生労働省	
	乗用車新規登録台数	自動車販売店協会 軽自動車協会			
建設需要	新設住宅着工戸数	国土交通省			県電子社会推進・統計室 厚生労働省
	公共工事請負金額	保証事業会社協会			
	業務用建築物着工棟数	国土交通省			
生産活動	鉱工業生産指数	県電子社会推進・統計室 経済産業省			物価
	投資財生産指数		消費物価指数（総合）	県電子社会推進・統計室 総務省	
	消費財生産指数		企業・金融	企業倒産件数・負債総額	帝国データバンク
	鉱工業出荷指数			金融機関預貸残高	日本銀行福島支店 日本銀行
	鉱工業在庫指数		貸出約定平均金利	中小企業業況判断DI	県産業振興センター
	大口電力使用量	東北電力福島支店 電気事業連合会	市場		株式
	大口電力契約量			円相場	日本銀行
雇用・労働	新規求人倍率	福島労働局職業安定部 厚生労働省			
	有効求人倍率				